

## ○函館港（クルーズ船対応岸壁）（函館市）



11万GT級クルーズ船接岸状況(R5. 8. 25)

### （施設概要）

- ・函館港へ寄港する大型クルーズ船は、これまでは観光エリアから離れた貨物岸壁を利用しており、交通アクセスや景観が悪く乗客の利便性が損なわれている状況にありました。
- ・これらの諸課題を解決するため、平成28年度より、観光の中心地に近い若松地区にクルーズ船対応岸壁の整備に着手し、令和5年3月完成、供用を開始しております。

### （見学場所）

- ・ともえ大橋上（歩道）からクルーズ船対応岸壁を見学

### （見学時間）

- ・15分

### （見学目安人数）

- ・1枠あたり10人/班×2回  
（ただし、見学内容・時間は要調整）

### （施設までのアクセス）

- ・JR函館駅から徒歩で7分



（見学場所）



## ○函館港（クルーズ船対応岸壁）（函館市）

### 【駐車場・その他施設】

- ・駐車場：なし（近隣に有料駐車場あり）
- ・トイレ（JR函館駅）

### 【オススメポイント(周辺の観光スポット等)】

- ・徒歩3分にある函館朝市では、鮮度抜群の海鮮丼が味わえる食堂など、約250店が軒を連ねています。もう少し足を伸ばすと、明治後期に建てられ赤レンガを利用したショッピングモール（金森倉庫群）に行くことができます。
- ・函館市のシンボルである標高334mの函館山からの夜景は、世界3大夜景のひとつに数えられており、独特の扇形の地形に美しい光がちりばめられた光景を堪能することができます。
- ・市電函館駅前から約20分にある五稜郭公園は、幕末の箱館戦争の舞台となった場所です。春になると公園一円が満開の桜で埋め尽くされ、五稜郭タワーからの眺望がオススメです。

### 【注意事項】

- ・ともえ大橋上（歩道）からの見学のため、自力歩行が可能な方に限ります。
- ・危険ですので、柵の外へは絶対に出ないようにして下さい。
- ・ゴミは必ず持ち帰って下さい。

### 【位置図】



出典：地理院地図



出典：地理院地図